

比較動物医学分野

A 欧文

A-a

1. Yamanaka H, Hoyt T, Yang X, Bowen R, Golden S, Crist K, Becker T, Maddaloni M, Pascual DW: A parenteral DNA vaccine protects against pneumonic plague. *Vaccine* 28(18):3219-30, 2010 (IF: 3.616)

B 邦文

B-a

1. 池 郁生, Bourgad F, 大沢一貴, 高木利一, 佐藤 浩, 森川 茂, 酒井宏治, 水谷哲也, 西條政幸, 倉根一郎, 滝本一広, 山田靖子, Jaubert J, Berard M, 中田初美, 平岩典子, 目加田和之, 高倉 彰, 伊藤豊志雄, 小幡裕一, 吉木 淳, Montaguteli X: 輸入マウスに感染していたリンパ球性脈絡髄膜炎ウイルス, *獣医畜産新報*, 63, 205-207, 2010
2. 大沢牧子, Eberle R, 佐藤 浩, 大沢一貴: ウイルス株変更を目指した B ウイルス診断用代替抗原の再評価, *九州実験動物雑誌*, 26, 29-33, 2010

B-b

1. 山中仁木: ベスト DNA ワクチン開発の検討, *九州実験動物雑誌*, 26: 1-17, 2010
2. 大沢一貴: 【夢】夢のつづき, *日本実験動物技術者協会九州支部会報*, 34: 13-14, 2010

B-d

1. 山中仁木: プリオン病における免疫反応の解明とそれに基づく診断・治療法の開発, 平成 21 年度厚生労働科学研究費補助金こころの健康科学研究推進事業研究報告集, p35-40, 2010

学会発表数

A - a	A - b		B - a	B - b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	1	1	0	14

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
大沢一貴・教授	学会誌在任編集委員会委員、マウス・ラット感染対策委員会委員、評議員	日本実験動物学会
大沢一貴・教授	評議員	日本獣医学会
大沢一貴・教授	理事、学術集会委員会委員長	九州実験動物研究会
大沢一貴・教授	幹事校、バイオセーフティー委員会委員長、中型動物委員会委員	国立大学法人動物実験施設協議会
大沢一貴・教授	顧問	日本実験動物技術者協会九州支部

競争的資金獲得状況(共同研究を含む)

氏名・職	資金提供元	代表・分担	研究題目
大沢一貴・教授	日本学術振興会	代表	基盤研究(B) 動物実験用サル類のヘルペスウイルス群高度検出法の確立と病原性の進化生態学的研究
大沢一貴・教授	財団法人 実験動物中央研究所	代表	実験動物のための人獣共通感染症診断法の確立に関する研究
山中仁木・助教	日本学術振興会	代表	若手研究(B) 新規免疫原を用いたプリオン病ワクチンおよび免疫学的治療法開発のための基盤構築

その他

非常勤講師

氏名・職	職・担当科目等	関係機関名
大沢一貴・教授	非常勤講師・微生物学	向陽学園向陽高等学校看護専攻科
大沢一貴・教授	非常勤講師・感染と予防	長崎市医師会看護専門学校
大沢一貴・教授	非常勤講師・実験動物学	九州医学技術専門学校
山中仁木・助教	非常勤講師・微生物学	長崎市医師会看護専門学校